

亀岡大郎の トップ対談



経済評論家 亀岡大郎氏

■プロフィール
★大正15年京城生まれ。新大阪新聞経済部長を経て経済評論家となる。文芸春秋、サンデー毎日など一流誌で、経済・財界問題を中心に、精力的な活動を続ける一方で「自動車戦争」「ゲリラ商法」「IBMの人事管理」などベストセラー多数。

リノベーションFC「リノリースCLUB」に加盟

亀岡 以前勤めていた会社で広報関係の窓口をしていたことからビジネスチャンスの方とも何度かお会いしたことがあります。今の仕事を始めてからはビル経営の方の取材も受けました。実は亀岡先生とも過去に一度だけお会いしたことがあるのですよ。私がかつてフオーバルに在籍していた頃のことです。

亀岡 そうでしたか。フオーバルの大久保秀夫社長とは長い付き合いで、まだ電話を売っていた時代から当社にもよくいらしていました。私は社長室長を務めていた

異業種から未経験の 不動産業界へ飛び込む

亀岡 岡田社長は亀岡大郎取材班グループの他の媒体とも付き合いがあるそうですね。

亀岡 以前勤めていた会社で広報関係の窓口をしていたことからビジネスチャンスの方とも何度かお会いしたことがあります。今の仕事を始めてからはビル経営の方の取材も受けました。実は亀岡先生とも過去に一度だけお会いしたことがあるのですよ。私がかつてフオーバルに在籍していた頃のことです。

亀岡 そうでしたか。フオーバルの大久保秀夫社長とは長い付き合いで、まだ電話を売っていた時代から当社にもよくいらしていました。私は社長室長を務めていた

亀岡 これを見たのはずいぶん久しぶりですね。社長室に飾ってある賃貸住宅新聞を創刊した頃は、賃貸には風呂もなければトイレもありません。贈り物の存在自体、大久保社長に近しいポジションにいたか幹

亀岡 これを見たのはずいぶん久しぶりですね。社長室に飾ってある賃貸住宅新聞を創刊した頃は、賃貸には風呂もなければトイレもありません。贈り物の存在自体、大久保社長に近しいポジションにいたか幹

大手企業が本腰入れて 業界トップを脅かす

亀岡 賃貸住宅も今は供給過剰の時代、これからは空室で困るオーナーがどんどん増えていきます。岡田社長にとっては大きなビジネスチャンスです。

亀岡 賃貸住宅も今は供給過剰の時代、これからは空室で困るオーナーがどんどん増えていきます。岡田社長にとっては大きなビジネスチャンスです。

亀岡 これからは賃貸住宅市場を取り巻く環境も大きく変わっていきま。これまでこの市場を牽引していたのは大東建託や積水ハウ



リノベーション事業の今後の展開について語る岡田社長(左)

をしていくでしょう。先日、東急不動産グループ傘下の賃貸管理が統合されてきた東急住宅リノリースが活動をスタートさせました。これといったところ、大田区大森に所有する大型の賃貸マンションについて相談を受けました。建て替えの準備をすすめていた案件だったの

をしていくでしょう。先日、東急不動産グループ傘下の賃貸管理が統合されてきた東急住宅リノリースが活動をスタートさせました。これといったところ、大田区大森に所有する大型の賃貸マンションについて相談を受けました。建て替えの準備をすすめていた案件だったの

大型案件を相次いで受注し売上は倍増

亀岡 賃貸住宅も今は供給過剰の時代、これからは空室で困るオーナーがどんどん増えていきます。岡田社長にとっては大きなビジネスチャンスです。

亀岡 賃貸住宅も今は供給過剰の時代、これからは空室で困るオーナーがどんどん増えていきます。岡田社長にとっては大きなビジネスチャンスです。

亀岡 これからは賃貸住宅市場を取り巻く環境も大きく変わっていきま。これまでこの市場を牽引していたのは大東建託や積水ハウ

ユースター(神奈川県川崎市) 岡田繁社長(41)



プロフィール

昭和48年5月9日、静岡県出身。慶應義塾大学法学部政治学科卒業後、TOYOTAに入社。その後、自民党代議士公設秘書を経て、ジャスダック上場企業社長室長を10年務めたのち、新築住宅販売会社の経営企画部長を就任。2013年、リノリースCLUBに参画するとともに同時に独立。趣味はお酒、バレーボール。

亀岡 どんな仕事をされているのですか。

岡田 前職の頃に出会った賃貸住宅のリノリースCLUBに加盟し、古い建物の再生、リノベーションをメインの仕事として手掛け

亀岡 賃貸の仕事というのは非常に多岐にわたると思いますが、管理であればある程度の戸数であれば、入退去の度にリノリースの仕事を発生します。最近ではこの他に相続や不動産売買など、色々な仕事に繋がります。

岡田 賃貸の仕事というのは非常に多岐にわたると思いますが、管理であればある程度の戸数であれば、入退去の度にリノリースの仕事を発生します。最近ではこの他に相続や不動産売買など、色々な仕事に繋がります。

亀岡 賃貸の仕事というのは非常に多岐にわたると思いますが、管理であればある程度の戸数であれば、入退去の度にリノリースの仕事を発生します。最近ではこの他に相続や不動産売買など、色々な仕事に繋がります。

部クラスだったものしか知らなかったと思います。贈った先は特別に親しかったりお世話になった取引先や銀行などでしたから、亀岡大郎取材班と大久保社長が以前からいかに親しい関係にあったかがよく分かります。

亀岡 フオーバル退職後は何をされていたのですか。

岡田 代議士の秘書や新築住宅の販売会社の経営企画部長を経て、1年半前に今の会社を起業しました。

亀岡 今の賃貸はしっかりと入居者のニーズを汲み取ったものでなければなかなか満室を維持することはできません。設備だけでなく細かい配慮が求められます。また、ハードだけでなく管理面でもケアが必要になるので、業界の地位が向上した分、難しい商売にもなっています。入居者も法的な知識を身に付けています。

岡田 賃貸の仕事というのは非常に多岐にわたると思いますが、管理であればある程度の戸数であれば、入退去の度にリノリースの仕事を発生します。最近ではこの他に相続や不動産売買など、色々な仕事に繋がります。

会社概要

会社名：株式会社ユースター
設立：2013年11月18日
代表者：岡田繁
本社：(本社) 神奈川県川崎市宮前区有馬1-22-19
1305
事業内容：リノベーション事業、賃貸経営支援事業、不動産経営支援事業、コンサルティング事業 他